

日付	評価項目・改善項目	意見・コメント	対応計画	ステータス	評価と今後の方針
2022	実験・実習レポートに関して	実験・実習1のレポート等において、実験・実習レポートの書き方を修得していないものが散見され、実験・実習担当講師の負担を増大させている。	2023年度から、年度初めのテーマは、JAEA側に提出する前に、東大のとりまとめ教員がレポートの体裁のチェックをすることとした。	改善対応済	東大側の教員で一次チェックをすることによって改善された。
2022	実験・実習レポートに関して	実験・実習レポートを、提出したり、講師によるコメントが入って返却されたものを受け取りたりするただけにJAEAに入構するのは非効率である。	電子媒体での提出・返却等を可能にするようにする。	改善対応済	電子的な提出が可能となり、学生・教員ともに利便性が向上した。
2023	出席表	紙でなく、WEBでできないか。	外部講師が多いため学内システムを利用することが難しい。署名が面倒ということなら教員が点呼でも十分と思われる。出席簿へ点呼による追加記載する。	改善対応済	全教員に対して有効な手法がないことから、できるだけ多くの手法で出席を担保できるように対応した。
2023	学生への通知体制について	炉物理演習で予習の指示が講師から事務に入っていたものの、学生への情報共有が遅れていた。	事務で講師からの指示の周知体制を見直し、経過を観察する。	改善対応済	事務で講師からの指示の周知体制を見直した結果、半年間では特に同様の事例はなかった。
2023	特別講義内容について	特別講義講師（講義内容）に関して、学生からリクエストがあった。	次年度以降特別講義講師選定時に参考とする。	改善対応中	
2023	修了後の特別講義について	OBが特別講義の案内を受け取れ、参加できることはうれしいが、勤務中のため参加できないことが見込まれる。録画視聴などができるとよい。	特別講演の形態や内容などによって、録画の取り扱いがかなり異なってくるため、慎重に検討する。視聴可能者以外へが見れないことを担保することも重要。	対応計画中	
2023	図書室の蔵書	原子力教科書シリーズの在庫がないものがある。	基本的には学生自身で購入することを推奨しているが、専攻の在庫に関しても紛失などがないか確認する。	改善対応中	年度の終了時に図書の蔵書状況を確認する。
2023	前期の講義に関して	前期の講義が大変であり、事前に知っておきたかった。後進のためにも、「前期は特に予習・復習をするように」と講義中などに伝えてほしい。	事前学習・確認試験を通して周知・自覚するよう対応する。	改善対応済	2024年度の習得状況を確認し、次年度の対応を検討する。
2023	プラント視察に関して	1Fの視察で、現在は廃炉資料館を見学しているが、伝承館の方が見ごたえがあったため、検討してもよいのでは。	廃炉資料館が1Fへのバスの起点になっている。伝承館は入館料もあるため、利点・欠点含めて継続して検討する。	改善対応済	検討の結果、現在の行程では難しいことが分かった。一方、2Fの視察の時間を少し拡張して、伝承館への見学は可能である。今後の計画に反映することを検討する。
2023	入学前学習とその確認試験について	重点的に学習すべき項目を挙げてほしい、確認試験のフィードバックがない、難易度が専攻で学習する内容とミスマッチがある	各科目について講義内でフォローすることが確認された。	改善対応済	各科目について講義内でフォローされた。一方、入学前学習については、いろいろな意見があり継続して評価・議論する。
2023	プラント視察に関して	1Fの見学は福島学の試験より前に実施してもらう方が学習効果が高い	2024年度以降は日程に配慮する。	改善対応済	以降の学生からのフィードバックで効果を確認する。
2024	講義室のプロジェクタについて	午前中は特に日が直接プロジェクタの投影部にあたり、見えにくい。	窓に遮光板を設置。	改善対応済	今後、同様の意見があれば更なる対応を検討。
2024	講義室のWi-Fi状況について	Wi-Fiの電波が弱く、授業で使用する際に、接続ができなかったり、時間がかかるため改善してほしい。	講義室内にルーターを設置。廊下に設置してあるアクセスポイントの電波強化。	改善対応済	講義室内にルーターを設置した廊下に設置してあるアクセスポイントの電波強化を行った。
2024	プラント視察の候補について	女川原子力発電所を候補に入れることを考えると良いとのコメントがあった。	女川原子力発電所の状況や前後の講義等との関係を整理して次年度に向けて検討を進めておく。	対応計画中	
2024	補講の周知	事前に補講がある旨周知してほしい。	教員に対して周知し、事前通知をする。	改善対応中	次回CG等で経過を確認する。
2024	昼食時間の確保	昼食休憩が短く、午前の講義が延長すると昼食時間の確保が難しい。また、電子レンジ待ちになる点も改善してほしい。	午前の講義時間厳守に関しては、教員に周知。電子レンジは専攻共用の電子レンジも使用可として学生に共有。	改善対応中	次回CG等で経過を確認する。
2024	実験実習のレポートについて	レポートの負荷が高く、特に指導書にも載っている原理、方法をレポートに再度記入するのに要する時間が不要のように感じる。他の勉強時間にも充てたいので検討してほしい。	レポートは体裁として、起承転結で書かれるべきではあるが、レポート課題数も多いため、検討の余地はある。教育会議などで意見交換する。	対応計画中	